

永遠の嘘をついてくれ

猛暑の折、皆さんへの暑中見舞いです。
中島みゆきが吉田拓郎のために作った永遠の名曲の歌詞をちょっと変えてみました。

「永遠の嘘をついてくれ」

ニューヨークは円買いの嵐らしい
ロスカットはまだ間に合うだろうか
片っぱしから円を売り続ければ
けっして負ける市場でもないだろう
ニューヨークぐらい

なのに永遠の嘘を聞きたくて
今日もまだこの市場で売っている
永遠の嘘を聞きたくて
今はまだオーバーシュートの途中だと
君よ永遠の嘘をついてくれ
いつまでもたねあかしをしないでくれ
永遠の嘘をついてくれ
なにもかもマーケットのためだったと言ってくれ

この国を見限ってやるのは俺の方だと
負け続けてほざいたディーラーからの手紙には
人民元の買い持ちをキープしていると
見知らぬ誰かの下手な代筆文字

なのに永遠の嘘をつきたくて
ドル円はもうすぐ戻ると結んでいる
永遠の嘘をつきたくて
今はまだ日銀は介入の途中だと
君よ永遠の嘘をついてくれ
いつまでもたねあかしをしないでくれ
永遠の嘘をついてくれ
一度は夢を見せてくれた君じゃないか

傷ついた日銀は最後の力で円を売る
絶対戻るからと最後の力で嘘をつく
嘘をつけ永遠のさよならのかわりに
やりきれない事実のかわりに

たとえ繰り返しストップロスを付けられても
振り払え市場の力をあざやかに
ディーラーはみな望む結果だけを
実現するまでポジションを持ち続けてしまうものだから
永遠の嘘をついてくれ
いつまでもたねあかしをしないでくれ
永遠の嘘をついてくれ
介入を信じなければよかったことなどないと笑ってくれ

君よ永遠の嘘をついてくれ
いつまでもたねあかしをしないでくれ
永遠の嘘をついてくれ
介入を信じなければよかったことなどないと笑ってくれ